



《発表記者会：東北電力記者会、宮城県政記者会、東北専門記者会》

平成 29 年 4 月 28 日
東 北 運 輸 局

平成 29 年度中に東北管内観光案内所の

JNTO 認定外国人観光案内所カテゴリー新規取得・ランクアップ 25 件を目指します！

～観光案内所の機能・連携強化に向けた「東北地方観光案内所協議会」の設置～

東北運輸局は、急増する外国からの個人旅行者の利便性を向上させるため、東北の観光案内所の機能・連携強化を図ることを目的とした「東北地方観光案内所協議会」を平成 29 年 4 月 18 日に設置し、平成 29 年度中に日本政府観光局(JNTO)認定観光案内所カテゴリーの新規取得・ランクアップ 25 件を目標に掲げました。

「明日の日本を支える観光ビジョン」において、東北 6 県の外国人宿泊者数を 2020 年に 150 万人泊とする目標が掲げられ、この目標実現に向けて官民一体となった取組が進められているところですが、急増する訪日外国人旅行者に対する利便性・満足度の向上や、リピート率を増加させるための受入れ環境整備が急務となっています。

近年増加する外国からの個人旅行者(以下、「FIT」という。)は広域を移動して観光する傾向があることから、FIT と対面で直接コミュニケーションを図り、求められる広域の観光地情報等に対して、きめ細やかな案内サービスを提供する観光案内所への期待が大変大きなものとなっています。

この重要な役割を果たすことが期待される観光案内所には、日本語が話せない FIT の対応や広域観光地情報の案内サービスなど、FIT を受け入れる上で必要となる機能及び連携強化を図ることが重要であることから、東北運輸局は「東北地方観光案内所協議会」を平成 29 年 4 月 18 日に設置し、同日の第 1 回協議会において、平成 29 年度中に日本政府観光局(JNTO)認定観光案内所カテゴリーの新規取得・ランクアップ 25 件を目標に掲げました。

《問い合わせ先》

東北運輸局 観光部 観光企画課

花沢、高橋、加藤

TEL:022-791-7509 FAX:022-791-7538

東北地方観光案内所協議会の設置

急増する訪日外国人旅行者に対する利便性・満足度の向上や、リピート率を増加させるための受入れ環境整備が急務となっています。近年は東北においても外国からの個人旅行者（以下「FIT」という。）が増加し、広域を移動して観光する傾向があることから、FITと対面で直接コミュニケーションを図り、求められる観光情報等に対してきめ細やかな案内サービスを提供する観光案内所に対する期待が大変大きなものとなっています。

この重要な役割を果たすことが期待される観光案内所には、日本語が話せないFITの対応や広域観光地情報の案内サービスなど、FITを受け入れる上で必要となる機能及び連携強化を図ることが重要であることから、平成29年4月18日に「東北地方観光案内所協議会」を設置し、観光案内所で働く所員等から課題や問題点を収集しつつ、東北管内の観光案内所同士が連携できる体制を構築し、東北管内どこに行っても同等のサービスが提供されるよう観光案内所の機能・連携強化を図ります。



構 成 員

(公社) 青森県観光連盟、(公財) 岩手県観光協会、
 (公社) 宮城県観光連盟、(一社) 秋田県観光連盟、
 (公社) 山形県観光物産協会、(公財) 福島県観光物産交流協会、
 (公財) 仙台市観光国際協会、東日本高速道路(株) 東北支社、
 仙台国際空港(株)、東北観光推進機構、東北地方整備局、
 東北運輸局

<オブザーバー>

青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、
 東日本旅客鉄道(株)、(一社) 日本旅行業協会東北支部、
 (一社) 日本ホテル協会東北支部、
 (一社) 日本旅館協会東北支部連合会、
 (公社) 日本観光振興協会東北支部

主 な 取 組

I 観光案内サービスの機能強化

- 観光案内所所員向け研修会等の実施
- 外国人旅行者向け対応マニュアルの作成
- 旅行者アンケートの実施
- J N T O 認定外国人観光案内所の拡大 等

II 観光案内所間の連携強化

- 観光案内所情報のデータベース化
- 各観光地パンフレットのデータ管理と共有 等



目 標

平成29年度中に日本政府観光局 (JNTO)
 認定観光案内所カテゴリー
 新規取得・ランクアップ **25件** を目指します！

東北地方のJNTO認定外国人観光案内所 (カテゴリー取得) 推移

